
平成19年3月期
中間決算説明会

理想科学工業株式会社
平成18年11月7日



理想科学工業株式会社
<http://www.riso.co.jp>

目次

- | | | | |
|----|------------------|-------|-------|
| 1. | 平成19年3月期中間決算総括 | Slide | 3～4 |
| 2. | 平成19年3月期中間決算業績概要 | Slide | 5～8 |
| 3. | 平成19年3月期中間活動サマリー | Slide | 9～13 |
| 4. | 平成19年3月期業績予想 | Slide | 14～15 |



平成19年3月期中間決算総括(1)

増収増益

- 売上高
 - 前年同期比25億6000万円の増収
 - インクジェット事業(オルフィス)
 - 高額製品販売が期初予想を上回る
 - 国内・欧州が牽引し、前年同期比大きく増収
 - 孔版事業(リソグラフ)
 - 前年同期比では若干減収
 - 為替影響
 - 売上高で約12億円プラス
- 営業利益
 - 前年同期比6億7000万円の増益、

平成19年3月期中間決算総括(2)

連結業績

(単位:百万円)

	平成18年 3月期中間	平成19年 3月期中間	対前年実績差異	
			金額	%
売上高	40,040	42,601	2,560	6.4%
売上総利益	21,141	21,966	824	3.9%
営業利益	1,606	2,280	673	41.9%
経常利益	1,556	2,250	694	44.6%
当期純利益	792	1,292	500	63.1%
為替レート (期中平均)	円/US\$	109.48	115.38	
	円/EURO	135.65	145.97	



平成19年3月期中間決算業績概要(1)

事業別売上高

- － オルフィス売上高59億円となる(国内35億円、海外24億円)

(単位:百万円)

	印刷機器関連事業	不動産その他事業	合計
平成19年3月期中間	42,042	558	42,601
前期比(金額)	2,556	4	2,560
前期比(%)	6.5%	0.8%	6.4%
平成18年3月期中間	39,486	554	40,040



平成19年3月期中間決算業績概要(2)

地域別売上高

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
平成19年3月期中間	6,720	8,586	4,830	22,464	42,601
前期比(金額)	596	630	-135	1,469	2,560
前期比(%)	9.7%	7.9%	-2.7%	7.0%	6.4%
平成18年3月期中間	6,123	7,955	4,966	20,994	40,040



平成19年3月期中間決算業績概要(3)

地域別売上高 ー前期為替レートで換算

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
平成19年3月期中間	6,376	8,050	4,512	22,464	41,403
前期比(金額)	253	95	-454	1,470	1,363
前期比(%)	4.1%	1.2%	-9.1%	7.0%	3.4%
平成18年3月期中間	6,123	7,955	4,966	20,994	40,040

為替(期中平均レート)	1ドル	1ユーロ
平成19年3月期中間	115.38円	145.97円
平成18年3月期中間	109.48円	135.65円



平成19年3月期中間決算業績概要(4)

所在地別セグメント営業利益

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	消去	合計
平成19年3月期中間	-137	176	388	1,576	276	2,280
前期比(金額)	381	47	36	-263	471	673
前期比(%)	-	36.6%	10.3%	-14.3%	-	41.9%
平成18年3月期中間	-519	129	352	1,840	-195	1,606

(注)アジア代理店向けは日本に含まれます



平成19年3月期中間活動サマリー(1)

中期経営計画“Riso Vision 07”

平成17年3月期から平成19年3月期までの3カ年計画

【経営目標】

コアビジネスである『孔版事業』による収益の拡大に加え
新規事業『インクジェット事業』による成長基盤の確立を図る

【基本方針】

1. 新規商品開発の加速と開発体制の強化・充実
2. 孔版事業の更なる拡大への挑戦
3. 新規インクジェット事業の確立
4. 低コスト、在庫圧縮を実現する生産物流体制の構築
5. 将来の発展を牽引する人材開発の実施
6. 法令の遵守及び環境に配慮した企業運営



平成19年3月期中間活動サマリー(2)

平成19年3月期重点課題

事業構造転換に向け
企業運営のあらゆる側面での革新を図る

- － 孔版事業におけるシェア・収益力の向上
- － オルフィスの販売加速の実行
- － 米州子会社運営の再構築
- － 新規商品開発、新規事業企画推進の加速

平成19年3月期中間活動サマリー(3) 【孔版事業】

• 孔版事業課題

- 孔版事業におけるシェア・収益力の向上
 - 同時2色印刷機MZシリーズ拡販



リソグラフMZ970

• 新製品投入

- リソグラフMZ970
 - 高解像度の同時2色印刷機
 - 平成18年4月国内発売開始

• 活動結果

- 国内
 - 本体販売前年実績を上回る。サプライ販売は前年レベルを維持。MZシリーズ販売増加。
- 海外
 - 本体販売伸びず(中国競合激化、英国子会社不振)
 - サプライ販売は、発展途上国伸長、先進国伸びず

平成19年3月期中間活動サマリー(4) 【インクジェット事業】

• インクジェット事業課題

- オルフィスの販売加速の実行
 - プリンター本体の販売加速
 - プリントチャージシステム投入による市場拡大(国内)



ORPHIS HC5500A/HC オフセットスタッカー/RISOスキャナーHS2000

• 新製品投入

- 国内でORPHISプリントチャージシステムを平成18年5月販売開始

• 活動結果

- 国内
 - 高額製品販売が予想を上回り、売上計画を達成。
 - インク販売堅調
- 海外
 - 米州・欧州ともに計画達成
 - フランス子会社好調を持続

平成19年3月期中間活動サマリー(5)

- **米州子会社運営の再構築**

- 現地法人マネジメント強化
 - CEO交代(平成18年10月4日発表済)
- 人件費・経費の全般的な見直し

- **その他特記事項**

- 増配決議
 - 5円増額、創業60周年記念配当5円を加え、期末配当金40円を予定(平成18年8月2日発表済)

平成19年3月期連結業績予想(1)

(単位:百万円)

		平成18年3月期 実績	平成19年3月期 予想	対前年実績差異	
				金額	%
売上高		87,601	90,900	3,298	3.8%
営業利益		4,812	5,420	607	12.6%
経常利益		4,552	5,220	667	14.7%
当期純利益		2,154	3,120	965	44.8%
連結ROE		3.2%	4.4%		
営業利益率		5.5%	6.0%		
為替レート (期中平均)	円/US\$	113.31	115.00		
	円/EURO	137.86	146.00		



平成19年3月期連結業績予想(2)－前提条件－

■ 想定為替レート

1ドル: ¥115.00

1ユーロ: ¥146.00

■ 為替変動によるインパクト(1円変動時/通期)

	売上高	営業利益
円/US\$	1億8,000万円	6,000万円
円/EURO	1億円	5,000万円